

第3弾

くらしに潜む悪質商法・
トラブルを紹介します！

くらしの窓
すぎなみ

臨時186号

令和2年 3月

発行・杉並区立

消費者センター

☎ 03-3398-3141



「飯田橋四コマ劇場」



携帯電話の料金滞納

携帯電話を購入する際に分割払いを選んだ場合は、端末料金を利用者が毎月返済していく仕組みになります。料金が払えず滞納が続くと、延滞情報が指定信用情報機関（*）に登録されるので注意が必要です。



○携帯電話会社からの請求には、通信料を含む毎月の支払額に端末料金の返済分が含まれています。スマートフォンなどの端末を購入する際は、支払い方法や金額をよく確認してから契約しましょう。また、通信料を滞納した場合は他の携帯電話会社の契約もできなくなるおそれがあります。

* 指定信用情報機関・・・クレジットやローンなどの支払い状況や債務残高などの情報を一元管理する機関のことです。

多重債務

消費者金融業者から少額のお金を借りたつもりでも、高い金利で返済額（元本＋利息）が次第に膨らみ、その返済のために他の業者から新たに借金をして返済するという悪循環になることがあります。複数の借入先への返済に追われ、最終的に返済不能になる多重債務に陥ってしまいます。



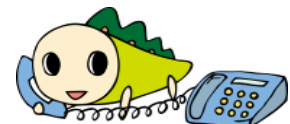
消費者庁イラスト集より



○収入の見通しをしっかりと立て、安易にお金を借らないようにしましょう。
○借金返済のための借金は絶対にしてはいけません。
○多重債務に陥ってしまった場合は、すぐに消費者センターなどの専門機関に相談してください。

杉並区役所 Consumer Center Information

杉並区立消費者センター



相談電話 03-3398-3121

ホームページ

杉並区立消費者センター

検索

相談受付時間 午前9時～午後4時(平日)

杉並区天沼 3-19-16 ウェルファーム杉並 3階

クリーニングのトラブル

クリーニングによるトラブルは、さまざまな要素が関係しているため、原因を特定することが困難です。衣服は着用するだけでもダメージを受け、時間とともに素材の劣化が進むことがあります。クリーニングに出しても新品に戻るわけではありません。



- 衣服の状態チェックを習慣づけ、シミなどの汚れは付いたらすぐに落としてください。
- クリーニングに出すときは、お店の人と一緒に、衣服の状態を確認しながら洗濯方法を相談しましょう。また、引き取るときにも仕上がりの状態を確認し合い、早めに引き取りましょう。

健康食品のトラブル

サプリメントなどの健康食品の過剰摂取や医薬品との併用などから、体調不良を訴える人が少なくありません。健康食品は食品扱いになるので、病気を治す効果を表示することはできません。しかし、利用者の体験談などから自分にも効果があると思いつみ、過剰な効果を期待し、トラブルになる場合があります。



消費者庁イラスト集より



- 健康を維持するためには、バランスのとれた食事や運動が基本です。健康食品の特性を理解し、必要に応じて使用しましょう。
- 摂取する際には注意書きなどの表示をよく確認しましょう。また、医師から処方された薬を飲んでいる場合は、事前に医師と相談しましょう。

賃貸住宅のトラブル

「入居時に預けた敷金や保証金が貸主から退去時に返還されない」などの原状回復費用のトラブルが多く発生しています。



- 契約書をしっかり読んで、退去時の返金の有無などを確認してから契約しましょう。
- 入居時に写真を撮っておくなど、退去時の傷・汚れのトラブルを防ぐために部屋や設備の状態を確認しましょう。

格安航空のトラブル(LCC)

LCC (Low Cost Carrier) とは、機種絞り込み、サービスの選択制・有料化によって、低価格の運賃を実現した格安航空会社のことです。一方で、サービスの料金設定や予約方法が、従来の航空サービスとは大きく異なるため、「予約の変更ができなかった」など、消費者の認識不足によるトラブルも増えています。



- 予約前に、LCC の運送約款や利用案内をよく読み、不明な点は事前に確認しましょう。
- LCC の運賃は、「目的地までの移動のみ」であることが多く、座席指定や手荷物預かりなどのサービスは有料の場合がほとんどです。自分に合ったサービスを選択するようにしましょう。